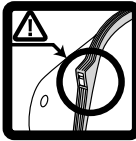


- この度は、タタメットをお買い上げいただき有り難うございます。タタメットは、収納性及び携帯性に重点を置いて設計・開発された保護帽です。ご使用前に、この取扱説明書を必ず最後までよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 保護帽は、厚生労働省の「保護帽の規格」に適合するもので、型式検定合格品には、[労・検]のラベルが貼付されています。[労・検]のラベルに記載されている「飛来・落下物用」とは、上方からの物体の飛来または落下による危険を防止あるいは軽減するためのものです。
- タタメットの内部には、発泡スチロールの衝撃吸収ライナーが装着されておりますが、「墜落時保護用」ではありませんので、高所作業には使用できません。
- 厚生労働省の「保護帽の規格」は、頭部の安全を確保するための最低限の基準を定めたものであり、保護性能には限界があります。従って[労・検]のラベルは絶対的に安全性を保証するものではありません。最大限の注意を払いご使用ください。

警告！ 誤った取扱いにより、重大な障害に結びつく可能性のあるもの



着用の際は、必ず両側のロック解除ボタンが確実にロックされていることを確認してください。（正しくロックされていないと、本来の強度が保持できません）



タタメット内部の前後に、衝撃吸収ライナーが正しく貼付されていることを確認してください。

注意！ 誤った取扱いにより、ケガや破損に結びつく可能性のあるもの



ひろげる際やたたむ際は、必ず当社指定の方法で行ってください。
右頁必ず参照！



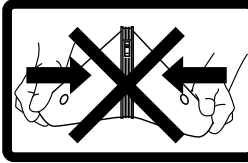
ヘッドバンドの調節が悪いと、使用中にぐらついたり脱げやすくなり、保護性能を十分に発揮できません。
右頁必ず参照！



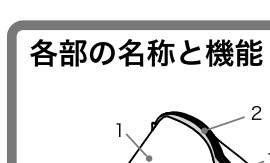
ひろげる際、両側のロック解除ボタンの上に指を置かないでください。ロックの衝撃で指を痛めることがあります。
右頁必ず参照！



ロック解除の時、タタメットの中に手を入れていると、ケガをする可能性があります。

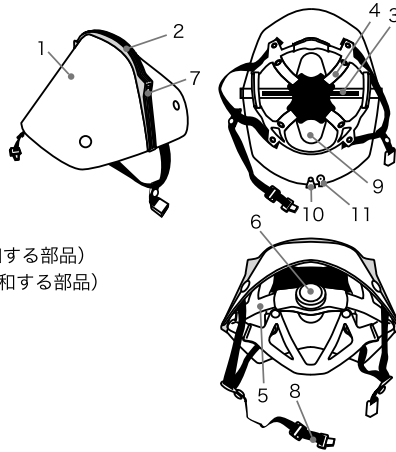


解除パーツ（紫色）を使わず無理にたたむと、部品が破損しケガをする可能性があります。

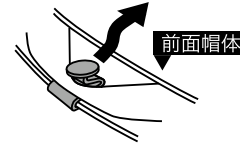


タタメットは、国家検定合格品（保護帽）です。裏面の取扱説明書も必ずお読み下さい。

- 各部の名称と機能**
- 1: 帽体（頭部を覆う、硬い殻体）
 - 2: バンパー（帽体のヒンジ部を保護し、帽体強度を増強する部品）
 - 3: ブリッジ（ロック解除ボタンを有する立体形態保持部品）
 - 4: ハンモック（保護帽を頭部に保持し、当たりを良くして衝撃を緩和する部品）
 - 5: ヘッドバンド（保護帽を頭部に保持し、当たりを良くして衝撃を緩和する部品）
 - 6: アジャスター（ヘッドバンドのサイズを調整する部品）
 - 7: ロック解除ボタン（3のブリッジの両端部分）
 - 8: あごひも（保護帽が脱落するのを防ぐ部品）
 - 9: 衝撃吸収ライナー（額部や頭部への衝撃を吸収する部品）
 - 10: 携帯用固定フック（開口部を固定するオレンジ色の部品）
 - 11: 解除パーツ（ロックを解除する時に使用する紫色の部品）



1 固定フックのはずし方



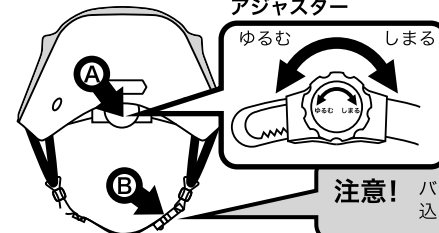
オレンジ色の固定フックから前面帽体をスライドさせ、はずします。

2 ひろげ方



タタメットの左右両端を持ち、カチカチッと音がするまで内側に力強く押し込みます。必ずバンパー（白い帽体の左右を横断している帯上の部品）の両端を持ち、左右のロック解除ボタンが、確実にロックされるまで押し込んでください。（ロック解除ボタンが、バンパーから露出します。）

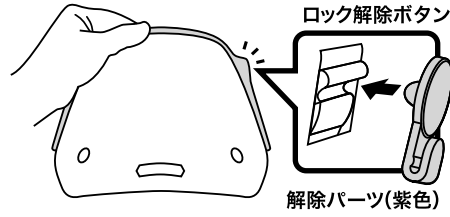
3 かぶり方



- A サイズ調整用アジャスターが額（前側）にくるようにタタメットを深くかぶります。次に、ノブを回転させ、頭のサイズに合うように調整してください。
- B あごひもの長さを調節し、ゆるみのないようにしっかりとバックルをロックしてください。


注意！ バックルをロックする時に、体の一部を挟み込まないように充分注意してください。

4 たたみ方




帽体縁に付属の解除パーツ（紫色）を使い、左右のロック解除ボタンを中に押し込みます。

注意！



ロック解除の時、タタメットの中に手を入れていると、ケガをする可能性があります。

注意！



解除パーツ（紫色）を使わず無理にたたむと、部品が破損しケガをする可能性があります。

5 固定フックの止め方



オレンジ色の固定フックへ前面帽体をスライドさせ、カチッと音がするまで押し込みます。

製品仕様

頭のサイズ 53cm～62cmまで対応
 立体時 W235mm H175mm D315mm
 収納時 W345mm H210mm D35mm
 重量 335g
 材質 ポリプロピレン樹脂（PP）

保護帽の取扱説明書 保存用

取扱説明書は、読み終わった後も大切に保管してください。なお、紛失した時はwww.tatamet.comからダウンロードしてください。

警告 この取扱説明書の内容どおり正しく守らないと、生命又は頭部に重大な傷害を及ぼすことを意味します。

- ① 「労・検」ラベルが貼付されていない保護帽は使用してはなりません。
- ② ラベルを確かめて、作業に合った種類の保護帽を使用して下さい。
- ③ 一度でも大きな衝撃を受けたら、外観に異常が無くても使用しないで下さい。（衝撃を受けた保護帽は性能が低下しているの、次に衝撃を受けたとき頭部を十分に保護することができません。）
- ④ あごひもは必ず正しく締めて着用して下さい。（事故のとき保護帽が脱げて、頭部に重大な傷害を受けます。）
- ⑤ 保護帽を改造あるいは加工したり、部品を取り除かないで下さい。（保護帽は、各 부품の全体のバランスで性能を発揮できるように設計されています。改造したり部品を取り除くと頭部が保護できなくなります。）
- ⑥ 使用期間が長い保護帽は使用しないで下さい。特に帽体の材質を確かめて、PC、PP、PE、ABS等の熱可塑性樹脂製の保護帽は、異常が認められなくても3年以内、FRP等の熱硬化性樹脂製の保護帽は5年以内に交換して下さい。
- ⑦ 構成される部品に劣化、異常が認められた場合は直ちに交換して下さい。

保護帽は、使用することにより性能が低下します。保護帽は、過酷な条件下において使用されるために、見た目以上に劣化が進んでいることがあります。性能が低下している保護帽は、緊急の危険に際して保護性能を発揮することができません。

注意 この取扱説明書の内容どおり正しく守らないと、頭部に傷害を及ぼすことを意味します。

- ① ヘッドバンドの調節が悪いと、使用中ぐらついたり脱げやすく、保護性能を十分に発揮することができません。
- ② メーカー指定以外の部品、付属品を取り付けしないで下さい。（機能が低下したり、性能が損なわれます。）
- ③ メーカー指定の部品、付属品を取り付けるときは、部品、付属品の取扱説明書にしたがって取り付けて下さい。
- ④ 洗濯、掃除などのために部品を取り外したときは、部品類を紛失しないよう注意して下さい。部品類を紛失したときは、他の部品と代替したり、部品不足のまま使用してはなりません。（性能が損なわれます。）
- ⑤ 炉前、乾燥炉内、投光器のすぐ近く等のような高温場所での長時間作業はしないで下さい。（材質が変質し、変色や変形を起こし、性能が低下します。）
- ⑥ 夏季の自動車内や暖房器の近く等のような50℃以上の高温になる場所や、直射日光のあたる場所に長時間放置しないで下さい。（材質が変質、変色や変形を起こし、性能が低下します。）
- ⑦ 帽体の塗装をしないで下さい。（帽体の材質が侵され、性能が低下します。）
- ⑧ 保護帽に腰掛けたり、物を入れて運んだりしないで下さい。（保護帽が変形し、着装体、衝撃吸収ライナー、帽体等を傷つけ性能が低下します。）
- ⑨ ヘルメットを床等に放り投げますと、衝撃で帽体の材質を傷め性能が低下しますので、ヘルメットは丁寧に扱って下さい。
- ⑩ ラベル、ステッカー類等の貼付をしないで下さい。（薬品、粘着材等によって帽体が侵されたり、耐電圧性能が低下します。）
- ⑪ 帽体の汚れは中性洗剤を湿した布で拭き取り、清水ですすいだ布で清拭して下さい。（ベンジン又はシンナー等の有機溶剤の使用は、帽体の破損、クラック、表面の溶け、シール剥がれの原因となり、また衝撃吸収ライナーの材質を傷めます。）

保護帽を被り原動機付き自転車を含むオートバイに乗車する事ができません。（保護帽は乗車用ヘルメットとは設計、製造、性能試験などの目的と方法が全く異なり別のものです。）

保護帽の使用前の点検

- ① 「労・検」ラベルを確かめて、作業に合った種類の保護帽を使用して下さい。
- ② 保護帽を「保護帽の20のチェックポイント」によって点検し、少しでも異常が認められるものは使用してはいけません。
- ③ 部品類に異常が認められた場合は直ちに交換して下さい。（修繕をしないで下さい。）

保護帽の20のチェックポイント

<p>FRP製帽体 熱可塑性樹脂製帽体 (ABS,PC,PE,PP等)</p> <p>① 縁がかけ又は折れているもの。</p> <p>② 衝撃の跡が認められるもの。</p> <p>③ すりずきが多いもの。</p> <p>④ 汚れが著しいもの。</p> <p>⑤ メーカーがあげた以外の穴があいているもの。</p> <p>⑥ ガラス繊維が浮き出しているもの。(FRP製帽体)</p> <p>⑦ 着装体取り付け穴にクラックがあるもの。(FRP製帽体)</p> <p>⑧ 著しい変色が認められるもの。(熱可塑性樹脂製帽体)</p> <p>⑨ 取り付け部(ブラケット、フック等)に異常があるもの。(熱可塑性樹脂製帽体)</p> <p>⑩ 変形しているもの。(熱可塑性樹脂製帽体)</p>	<p>一度でも衝撃を受けたものや、改造されたものは、外観に異常が無くても性能が低下しますので交換して下さい。</p> <p>衝撃吸収ライナー（発泡スチロール等）</p> <p>⑪ 熱、溶剤等によって変形しているもの。</p> <p>⑫ 著しく汚れているもの。</p> <p>⑬ きず、割れが著しいもの。</p>
<p>着装体</p> <p>⑭ 使用者が改造したもの。</p> <p>⑮ 錆い目がつまっているもの。</p> <p>⑯ 環ひもが伸び又は、著しく汚れているもの。</p> <p>⑰ ヘッドバンドが損傷しているもの。</p> <p>⑱ あごひもが損傷し又は、著しく汚れているもの。</p> <p>⑲ 成形ハンモックにきずが付いているもの。</p> <p>⑳ 汗、油等によって著しく汚れているもの。</p>	

このイラストは、異常な状態を分かり易くするため誇張して表現してあります。

お役立ち情報 <http://mobile.tatamet.com>

携帯のタタメットサイトを是非ご利用（ブックマーク）ください。災害時に活用できるさまざまな情報インデックスを、展開していきます。また、タタメットの使い方や新製品案内等もご覧いただけます。

発売元/株式会社イエロー（お問い合わせ先）
 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-17-4-1F
 tel: 03-6425-7720 fax: 03-6425-7721
 www.yellow-inc.com www.tatamet.com
 e-mail: info_1060@tatamet.com

製造元/進和化学工業株式会社 MADE IN JAPAN

